

# 水槽用ヒーターの発火事故

## 事故の概要

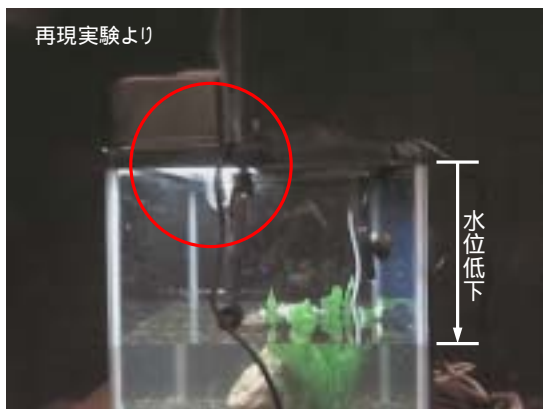
冬休み期間中に、木造2階建て学校の教室から出火し、壁と床部分計12平方メートルを焼いた。

## 事故の原因

教室に置かれていた水槽の水がヒーター熱により蒸発し、水面が下降したことから、水槽に取り付けられていたヒーターが浮かび上がり、ヒーターの過熱によって樹脂製の水槽が溶融し、発煙・発火に至ったものです。

再現実験(水槽の本体部分はガラス製のものを使用しています。)

水槽の水がヒーター熱で蒸発して水面が下がり、ヒーターが露出した状況を再現。



水面上に露出し、発煙(印部)する水槽用ヒーター



発煙約30分後、類焼する水槽用照明器具



## 事故防止のために

水槽用ヒーターが水面より高い位置にならない水量で使用してください。

清掃などで、水槽用ヒーターを取り出すときは、必ず電源を切ってください。

水槽用ヒーターを取り付けるときは、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。